
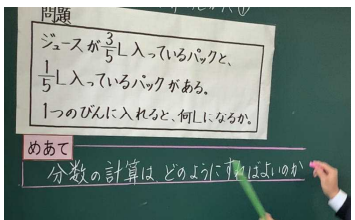
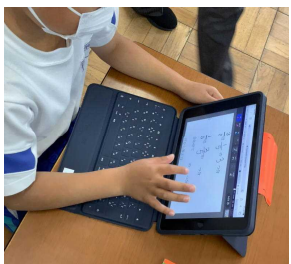
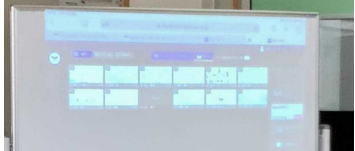

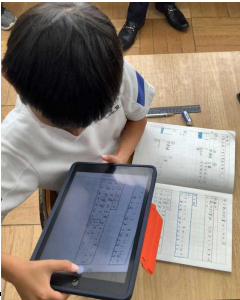


＜令和3年度 ICT活用促進プロジェクト（モデル校事業）指定校（鬼石北小）＞  
 学年・教科：3年・算数 単元名：分数  
 ねらい：同分母の真分数どうしの加法について、計算の意味や原理、方法を理解し、計算することができる。

教師の発問、児童の反応	学習の様子
<p><b>1 既習事項の確認をする。</b> (13:50) ★写真はICT活用場面</p> <p>T：前の単元では何をしましたか。          S：小数の足し算を勉強したよ。          S：テープ図とか、数直線とか、マス図を使って考えたな。</p>	<p>★</p> 
<p><b>2 題意をつかむ。めあての設定。</b></p> <p>T：今日の学習問題は、「ジュース <math>\frac{3}{5}</math> Lと <math>\frac{1}{5}</math> Lを合わせると何Lか」を考えてみます。          S：足し算になりそうだけど、どうやって分数の足し算をやるのかな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>めあて          分数の計算はどのようにすればよいのか。</p> </div>	
<p><b>3 個人で答えと理由を追究する。</b> (13:55)</p> <p>T：では、タブレットを使って自分の考えを書いて提出しましょう。          S：4/10だと図で説明するのが難しい。          S：<math>\frac{3}{5}</math>は<math>\frac{1}{5}</math>の3つ分で、<math>\frac{1}{5}</math>は<math>\frac{1}{5}</math>の1つ分だから、合わせて<math>\frac{1}{5}</math>の4つ分。つまり、答えは<math>\frac{4}{5}</math>だ。</p>	<p>★</p> 
<p><b>4 求め方を全体で追究する。学習のまとめ。</b> (14:05)</p> <p>T：提出された考え方で似ているところや違うところはどこだろう。          S：全部もともとなる分数が一緒。          S：もともとなる分数がいくつあるかで考えているよ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>まとめ          1/□をもとにして、そのいくつ分かで考える。分子+分子をする。</p> </div>	<p>★</p> 
<p><b>5 個人追究で使用したワークシートを修正したり、追記したりする。</b> (14:20)</p> <p>T：みんなが始めに考えたカードに分かったことを追加したり、修正したりして提出しよう。          S：説明してもらって数直線の考え方がわかったからカードにまとめてみよう。</p>	<p>★</p> 
<p><b>6 練習問題に取り組む。</b> (14:25)</p> <p>T：これからタブレットに練習問題を送ります。計算をして提出してください。</p> <p>練習問題          ① <math>\frac{1}{4} + \frac{2}{4} = \frac{3}{4}</math>          ② <math>\frac{3}{7} + \frac{3}{7} = \frac{6}{7}</math></p>	<p>★</p> 
<p><b>7 学習を振り返る。</b> (14:30)</p> <p>T：今日の振り返りをノートに書いてタブレットに提出しましょう。          S：分数の足し算も小数の足し算の時のように図や言葉で計算の方法が考えられた。もっと、いろいろな計算を考えていきたい。</p>	